

## 式 辞

今日で1学期が終了します。皆さんにとってどのような4か月でしたか。今日の終業式に当たり、ぜひ皆さんに1学期の振り返りをしてほしいと思います。振り返りは自己理解を深め、課題や弱点を明確にしてそこから新しい挑戦を生み、自己の成長を促してくれるものだからです。

始業式に、大切にしてほしい三つのことを伝えました。覚えているでしょうか。一つ、目標を持つこと、二つ、気持ちの良い挨拶をすること、三つ、時間を大切にすることでした。

まず目標についてです。身近な目標を設定して学校生活に臨みましたか。その目標はどのくらい達成できましたか。学習の成績、出席状況、部活動、学校行事などについて、現時点で、目標に照らし合わせて自分の頑張りを評価し、自分自身を認め、褒めてあげましょう。同時に悪い点を反省し、改善方法を検討して、それを次に生かすことも考えてください。

挨拶はどうでしょう。東予高校の生徒は明るくて邪気がなく、自ら元気に挨拶をしてくれる人がほとんどです。でも、中に挨拶をしても知らん顔をする人がいます。挨拶を返さない人にもきっと何か理由があるのだらうと思いながら、それでも知らん顔をされると結構傷つきます。挨拶が返ってこないと何か自分がないがしろにされたような気がするからです。自ら挨拶しない人は、もしかしたらそういう気持ちを味わうのが嫌で、自己防衛のために挨拶をしないのかもしれない。でも、やはり、挨拶は「好意と敬意」を示すものであり、よりよい人間関係を築く基本です。あなたは気持ちの良い挨拶ができていますか。もし実践できていないという人は、自分を改善する第一歩を踏み出してほしいと思います。

もう一つの「時間を大切にする」ということについても、各自で必ず振り返りをしておいてください。

もう1点、夏休みを前にどうしても伝えておきたいことがあります。それは「命を大切にしてほしい」ということです。夏休みはその解放感から、事故や事件に巻き込まれることが増える時期です。誰にも命は一つしかなく、かけがえがないものです。そして、あなたの命は、あなた一人のもののように見えて、実は周りの人にも深くつながっています。それを忘れないでください。水難事故、交通事故、災害、事件など、夏休みには多くの危険が考えられます。中には予測のつかないものもあるでしょうが、危機管理と適切な判断で防ぐことができるものも多くあります。危険な行為をしたり、危険な場所に近寄ったりしない、危険に遭遇したときは適切に判断して危険を回避したり、被害を最小限に抑えたりする行動を取るなど、皆さんの行動次第で大切な命を守ることができます。

併せて、もし、今、悩みや不安を抱えている人がいたら、先生や家族、友達など、誰かに相談してください。命を大切にすることは、自分自身の気持ちにもきちんと向き合い、しんどいときに「助けて」と言う勇気を持つことでもあります。あなたの周りには、あなたを助け、支えてくれる人が必ずいます。決して一人で抱え込まないでください。

最後に、今年の夏はひと際暑いそうです。夏休みは様々な活動に挑戦する絶好の機会ですが、熱中症には十分気を付けてほしいと思います。

では、皆さん、夏休みを有意義に、そして楽しんで過ごしてください。2学期の始業式に、皆さんの元気な姿を見られることを期待し、1学期終業式の式辞といたします。

令和7年7月19日

愛媛県立東予高等学校長 檜垣知美